

介護医療連携推進会議



エイプレイス新宿

2023年 11月 24日

定期巡回・随時対応サービスとは



定期巡回サービス

介護や日常のお世話を、1日複数回訪問で提供します。利用者の状態に合わせて訪問回数が決まります。



随時対応サービス(電話受付サービス)

利用者又はご家族からの相談や通報の内容に応じて、随時適切な対応(電話による相談援助、医療機関への通報など)を行います。



随時訪問サービス

オペレーターと話した後に、必要な場合はスタッフがご自宅を訪問します。



訪問看護サービス

医療ニーズに応じて、主治医の指示を受け、連携を図りながら訪問看護サービスを提供します。

呼称について

定期巡回・随時対応型訪問介護看護

- ・定期巡回
 - ・定巡
 - ・定期
 - ・24時間の
 - ・夜のサービス
- などなど 呼び方が様々です。

しかも夜間対応型訪問介護のコードに
「夜間訪問介護 I 定期巡回」があるのでややこしい。
⇒この機会に呼び名を統一したい！

⇒⇒⇒採択の結果

新宿事業所は「定期巡回」に統一することに致します。

エイプレイス新宿とは・・・

- ・ 定期巡回・随時対応型訪問介護看護
- ・ 夜間対応型訪問介護

に特化した地域密着型サービスを提供する事業所です！

高田馬場駅 戸山口を出て3分ほどの場所に事業所を構えております。

当たり前ですが24時間365日 新宿区内にサービス提供しています。

A-Place 名前の由来

福祉先進国のデンマークには「エイジング・イン・プレイス」(Aging in place)

日本語に訳すと「住み慣れた地域で、自分らしく最後まで」という考え方があります。

わたしたち「エイプレイス」は、高齢者やその家族が住み慣れた地域で、自分らしく最後まで暮らせるよう、在宅介護事業や生活支援サービス等の活動を通じて、様々なサポートを行っています。

Next Standard

「最期まで自分らしく」を支える“当たり前”を創りたい。

大切な人との思い出を作ってきた場所。
最期まで「自宅」で過ごしたいと切実に生きる人たちを、私たちは支えたい。



活動報告

サービスの概要(10月実績)

利用者数	47名	
平均要介護度	3.08(1:7名 2:5名 3:17名 4:9名 5:7名)計45名 申請中2名	
世帯構成	独居:54% 高齢者夫婦:25% 家族同居:15% 日中独居:4%	
月間の延べ利用日数(10月実績)	1149日 うち通所系利用者 14名 うち短期入所系利用者 3名	
訪問看護利用者数	40名	
定期	利用者一日訪問回数	平均2.5回
	1回あたり提供時間	平均 17分
随時	随時コール訪問数	10月実績分 49回
	看護・医療に繋いだケース	1件(転倒、ずり落ちなどは10件あり)
	訪問内容	排泄介助 転倒 気分不快 出血 など
利用者に貸与しているコール端末	みまもり携帯	

- 10月実績では47名利用
- 平均要介護度は3.08。(以前よりやや低下傾向)
- 半分以上が独居世帯、高齢者夫婦も含めると75%を超える
- コールは400件ほど、出動は49件、内排泄介助を除く転倒などは10件、内医療に繋いだケースは1件(鼻血がとまらない)
- 訪問看護を導入しているお宅が85%にもなる

※詳細のデータをスマケアにて抽出

多いケース

- ・要介護1～2 服薬や点眼が毎日必要だが、認知症があり管理が曖昧
- ・要介護1～2 日中独居なので昼の配膳と水分補給をしてほしい
- ・要介護2～3 食事が摂れているか複数回訪問し様子を見てほしい
- ・要介護2～3 急激にADL低下したが一時的なものか不明なので一旦定期巡回で様子を見たい
- ・要介護2～3 今は比較的元気だが、末期がんで今後ADLの低下が見えている。定期巡回で柔軟に対応してほしい
- ・要介護3～4 介護力に不安あり、複数回訪問して欲しい。転倒時や排便時にコールして対応してほしい
- ・要介護4～5 退院後、ADL低下したので生活全般に見守りが必要。どこまでできるか定期巡回で様子を見たい
- ・要介護4～5 独居なので生活全般に見守りが必要。買物・掃除も含めて見てほしい
- ・要介護4～5 ターミナルケアで1日複数回 排泄介助をして欲しい

最近の傾向として要介護1（認知症あり）でデイサービス利用しながら独居の生活見守りや服薬（点眼）の利用者が増えています。

退院直後で一旦定期巡回・随時訪問を利用しながら生活を整えていくという方も多く見られました。

チーム型定期巡回（一部委託）

エイプレイス新宿では地域の訪問介護事業所と連携してサービスを提供しています

チーム型定期巡回（連携型定期巡回）とは、地域包括ケアシステムの理想図に近づけた訪問介護です。

「定期巡回・随時対応型訪問介護看護」の指定を受けている事業所と、指定訪問介護事業所が委託（連携）契約を結び、地域の利用者様を一緒に支えます。

今後の訪問介護の在り方を地域の指定訪問介護事業所とチームで作りに上げていきます。

事例として・・・

- ・退院してADLが低下している⇒「定期巡回を利用したいがこれまでのヘルパーさんとの関係性が全部なくなるのは嫌！」
⇒⇒⇒ **一部委託導入！その後ADLが向上して定期巡回・随時訪問を卒業した時に訪問介護へスムーズに移行！**
- ・1日複数回の訪問だが日中の訪問は訪問介護にお願いしたい
⇒⇒⇒ **一部委託導入！**



スタッフ数

- ・社員 9名（女性 3名：男性 6名） 他登録スタッフなど15名 計24名で運営しております。

社員スタッフは1日当たり、10件～20件をまわります。

他、一部委託サービス（定期巡回のみ）を使いながらサービスを提供しております。

連携事業所数（2023.11）

- ・ 連携訪問**看護**事業所数 「38事業所」
- ・ 連携訪問**介護**事業所数 「27事業所」

※別紙あり

訪問看護・訪問介護共に協力連携先が増えております。

最後に頂戴したご意見などを掲載致します。

- 看護とエイブレイス新宿で連携ノートがある場合にレスポンスを確実に行って欲しい
- ノートは誰が見たかなど署名があっても良いと思う
- MCS（メディカルケアステーション）や新宿きんと雲を活用していきたい
- スマケアで患者さんの様子を知れる
- 一部委託についてもう少し詳しく教えて欲しい（費用の動きや責任の所在など）

地域の皆様の協力なくして地域包括ケアの実現はできません！

今後ともエイブレイス新宿をよろしくお願い致します。